

2023年12月19日

関西国際空港 2023-24年 年末年始期間中の国際線旅客数予想

2023-24年 年末年始期間中(2023年12月22日(金)～2024年1月3日(水)、計13日間)の関西国際空港における国際線旅客数予想*についてお知らせいたします。

*国際線旅客数予想は日本人旅客数と外国人旅客数の合計値です。

- ・期間中の国際線旅客数は、809,400人(1日平均:62,300人)を見込んでいます。
(※2019-20年 年末年始期間実績(10日間):741,800人(1日平均:74,180人))
- ・期間中の国際線出発のピークは12月29日(金)の33,400人、
国際線到着のピークは1月3日(水)の33,100人を見込んでいます。
(※2019-20年実績 出発ピーク:12月28日(土)42,910人 到着ピーク:1月4日(土)40,970人)
- ・期間中の1日平均では2019-20年比84%となり、方面別では韓国、東南アジア、中国を上位3方面と見込んでいます。

<2023-24年 年末年始期間中の国際線旅客数予想>

	旅客数	1日平均	1日平均2019年比
出発	405,900人	31,200人	81%
到着	403,500人	31,000人	87%
合計	809,400人	62,300人	84%

*2019-20年 年末年始期間は2019年12月27日(金)から2020年1月5日(日)の計10日間

<出到着ピーク日予想>

	出発		到着	
第1位	12月29日(金)	33,400人	1月3日(水)	33,100人
第2位	12月30日(土)	32,400人	12月22日(金)	32,800人
第3位	12月28日(木)	31,700人	12月23日(土)	32,800人

<期間中国際線出発旅客数上位3方面予想>

	2023-24年		前期(2019-20年)	
第1位	韓国	129,000人(174%)	中国	122,160人
第2位	東南アジア	76,600人(83%)	東南アジア	71,300人
第3位	中国	71,500人(45%)	韓国	57,030人

*前期実績は大阪出入国在留管理局発表実績値を用いています。

*上表の国際線出発旅客数は日本人出発旅客数と外国人出発旅客数の合計値です。

*()内の数値は1日平均前期比です。

【報道関係の方からのお問い合わせ先】

関西エアポート株式会社
グループコーポレートコミュニケーション部 パブリックリレーション
Tel: 072-455-2201



関西エアポート株式会社は、オリックス株式会社と VINCI Airports（ヴァンシ・エアポート）を中核とするコンソーシアムにより設立されました。関西国際空港（KIX）および大阪国際空港（ITAMI）の運営を新関西国際空港株式会社から引継ぎ、2016年4月1日より両空港の運営会社として事業を開始しています。

また、2018年4月1日からは関西エアポート株式会社の100%出資会社である関西エアポート神戸株式会社が、神戸空港（KOBE）の運営を神戸市から引継ぎ、事業を開始しました。

“One 関西エアポートグループ”として、空港の安全とセキュリティを最優先に、適切な投資と効率的な運営によって国内外からの空港利用者へのサービスを強化してまいります。また、関西3空港の可能性を最大限に引き出し、地域コミュニティへの貢献につなげてまいります。

詳しくは、関西エアポートグループホームページ: www.kansai-airports.co.jp/ をご参照ください。

関西エアポート株式会社（関西国際空港および大阪国際空港の運営）

本社	大阪府泉佐野市泉州空港北1番地 大阪市西区西本町一丁目4番1号（登記上）	株主	オリックス 40%、 ヴァンシ・エアポート 40%、 その他の出資者 20% ¹
代表者	代表取締役社長 CEO 山谷 佳之 代表取締役副社長 Co-CEO ブノア・リュロ		
事業内容	関西国際空港および大阪国際空港の運営業務、管理受託業務等		

関西エアポート神戸株式会社（神戸空港の運営）

本社	兵庫県神戸市中央区神戸空港1番	株主	関西エアポート株式会社 100%
代表者	代表取締役社長 CEO 山谷 佳之 代表取締役副社長 Co-CEO ブノア・リュロ		
事業内容	神戸空港の運営、維持管理業務等		



オリックスグループについて

オリックスは常に新しいビジネスを追求し、先進的な商品・サービスを提供する金融サービスグループです。

1964年にリース事業からスタートして隣接分野に進出し、現在では法人金融、産業/ICT 機器、環境エネルギー、自動車関連、不動産関連、事業投資・コンサルティング、銀行、生命保険など多角的に事業を展開しています。また、1971年の香港進出を皮切りに世界約30カ国・地域に拠点を設け、グローバルに活動しています。

今後も、常に新しい価値を創造する強みと専門性を生かし、〈オリックス〉という完成形のない独自のビジネスモデルを基に、企業や人々に活力をもたらす企業活動を通じて社会に貢献してまいります。

詳細は <https://www.orix.co.jp/grp/> をご覧ください。



世界有数の空港運営事業者であるヴァンシ・エアポートは、13か国において70以上の空港を運営しています。総合インテグレーターとしてのノウハウを駆使して空港の開発、資金調達、建設、運営を行うとともに、その投資能力と専門知識を活かした空港運営の最適化、施設改修、環境経営推進に取り組んでいます。

ネットワーク全体で2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにするため、2016年から他の空港運営事業者に先駆けて国際的な環境戦略を展開しています。

詳細は www.vinci-airports.com をご覧ください。

¹ 株式会社アシックス、岩谷産業株式会社、大阪瓦斯株式会社、株式会社大林組、オムロン株式会社、関西電力株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、京阪ホールディングス株式会社、サントリーホールディングス株式会社、株式会社 JTB、積水ハウス株式会社、ダイキン工業株式会社、大和ハウス工業株式会社、株式会社竹中工務店、南海電気鉄道株式会社、西日本電信電話株式会社、パナソニックホールディングス株式会社、阪急阪神ホールディングス株式会社、レンゴー株式会社、株式会社池田泉州銀行、株式会社紀陽銀行、株式会社京都銀行、株式会社滋賀銀行、株式会社南都銀行、日本生命保険相互会社、株式会社みずほ銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社三菱UFJ銀行、株式会社りそな銀行、株式会社民間資金等活用事業推進機構

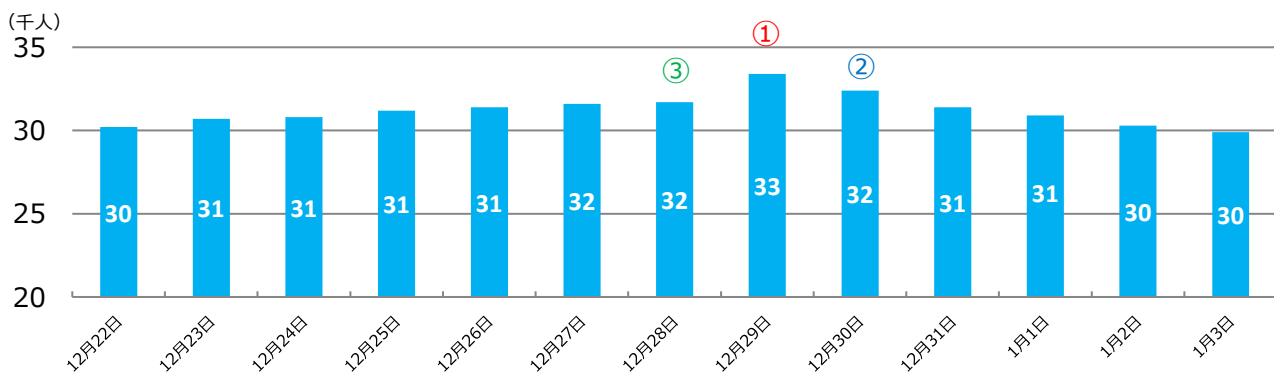
(別紙)

国際線日別旅客数予測

2023-24年 旅客数予測 (13日間)				(参考) 2019-20年 旅客数実績 (10日間)					
		出発	到着	合計			出発	到着	合計
12月22日	金	30,200	② 32,800	63,000	12月27日	金	③ 40,040	33,530	73,570
12月23日	土	30,700	② 32,800	63,500	12月28日	土	① 42,910	③ 38,130	① 81,040
12月24日	日	30,800	32,500	63,300	12月29日	日	② 41,970	33,530	75,500
12月25日	月	31,200	29,900	61,100	12月30日	月	39,340	31,900	71,240
12月26日	火	31,400	31,700	63,100	12月31日	火	38,840	32,910	71,750
12月27日	水	31,600	32,300	③ 63,900	1月1日	水	37,310	31,590	68,900
12月28日	木	③ 31,700	32,600	② 64,300	1月2日	木	36,930	35,430	72,360
12月29日	金	① 33,400	31,400	① 64,800	1月3日	金	35,000	37,970	72,970
12月30日	土	② 32,400	30,200	62,600	1月4日	土	35,890	① 40,970	③ 76,860
12月31日	日	31,400	27,800	59,200	1月5日	日	37,180	② 40,430	② 77,610
1月1日	月	30,900	26,300	57,200					
1月2日	火	30,300	30,100	60,400					
1月3日	水	29,900	① 33,100	63,000					
合計		405,900	403,500	809,400	合計		385,410	356,390	741,800
期間平均		31,200	31,000	62,300	期間平均		38,540	35,640	74,180

① = 第1ピーク ② = 第2ピーク ③ = 第3ピーク ※2019年度実績は大阪出入国在留管理局発表の実績値を用いています。

(出発)国際線日別旅客数予測グラフ



(到着)国際線日別旅客数予測グラフ

